

平成 28 年(2016 年)度 第 6 回 理事会議事録

I. 日時： 平成 29 年 3 月 9 日（木）19：00～20：57

II. 場所： 神奈川県作業療法士会事務所

III. 理事会定数

出席理事： 錠内，澤口，福留，佐藤，野本，名古屋，野々垣，神保，吉本，遠藤，奥原，木村

欠席理事： 作田，内山

出席監事： 清宮，田中

欠席監事：

その他： 出口（広報部），金山，平山，山口（事務局書記）

IV. 議長団選出

議長： 錠内会長

副議長： 福留事務局長

議事録署名人： 名古屋理事

田中監事

V. 配布資料：

理事会資料(事務局/財務部/学術部/教育部/広報部/福利部/地域リハ部/ウェブサイト管理委員会/MTDLP 推進委員会/認知症対策委員会/地域包括ケアシステム推進委員会/渉外・会議参加議事録)/平成 29 年度一般社団法人神奈川県作業療法士会第 4 回社員総会議案書，次年度予算案

VI. 回覧資料

1. 医歯薬出版：「医学総合図書目録 2017」

2. 公益社団法人神奈川県介護福祉会：「第 23 回関東甲信越ブロック研修会 in 神奈川」，会報「ほほえみ」

VII. 報告事項・審議事項

1. 事務局

1) 報告事項

(1) 渉外

①各養成校へ平成 28 年度卒業生に対し祝電を送付予定。入学式の際にも祝電を送付予定。

②医療職連合会

i 3 月定例理事会 3 月 15 日（水） 19 時～工学技士会事務所

ii 4 月：事業企画、広報委員会 4 月 19 日（水） 19 時～工学技士会事務所

iii 5 月定例理事会 5 月 17 日（水） 19 時～工学技士会事務所

iv 連合会総会＋講演会 6 月 21 日（水） ⇒各理事参加予定

*場所はかながわ労働プラザ 時間：総会 18 時 30 分 講演会 19 時

v 代議員として各理事の出席が必要。

講演会内容：「女性の働きやすい環境とは（仮）」

講師： 聖隷三方原病院（浜松） CE 室 寺谷祐樹 先生

(2) 行政および職能団体関連

① 神奈川県リハビリテーション協議会 3月30日(木) 19時～ 澤口副会長参加予定

(3) 後援名義使用依頼 承認済み

① 公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部の後援依頼

→ [KAOT-ML:04589]にて承認済み

(4) 他団体より研修会等周知依頼

① 日本リハビリテーション臨床教育研究会より「第22回クリニカルクラクシップ研修会 in 東京」の開催のご案内

② テクノエイド協会より「介護ロボットフォーラム2016」開催のご案内

(5) 士会員について

① 各養成校へ入会案内と入会申込書を配布

3月末発行のニュースも入会案内を挿入

② 平成29年度 休会者数 17名

(6) 協会関連

① 【情報提供】 広報誌“絆”第36号のご案内 [KAOT-ML:04581]にて配信

② 平成28年度第2回研修会の開催について(チーム医療推進協議会) [KAOT-ML:04602]にて配信

③ 【情報配信】 2/22(水) 中医協資料 配信 [KAOT-ML:04620]にて配信

2) 審議事項

(1) 役員推薦の件

⇒ 推薦したい人材については今週から来週あたまでかけて錠内会長に報告する。

福留事務局長が立候補者に対してヒアリングを行い、各人の意向を錠内会長へ伝えることとなった。

(2) 一般社団法人神奈川県作業療法士会 平成29年度 第4社員総会

⇒ 平成29年5月14日(日) 9:00～12:00(完全撤収)

受付: 9:15～ 総会: 9:45～ 臨時理事会もあり

場所: 横浜市開港記念会館

→ 周知した。

3. 財務部

1) 報告事項

(1) ブログ更新「財務's Jobs」

3月3件・4月2件・5月4件・6月3件・7月2件・8月0件・9月1件

10月1件・11月1件・12月1件・1月1件・2月1件

(2) ブログ更新「県士会活動☆あらかると」

7月・9月・11月・12月・1月に1件ずつ

(3) 平成28年度期末監査の日程 期日厳守

3月の会計ファイル提出期限: 平成29年4月3日(月)

期末監査書類提出期限 : 平成29年4月10日(月)

期末監査 : 平成29年4月15日(土)

(4) 仮入会者対策(事務局・財務部合同対応)

2015年度	人	2016年度	人
新規入会	199	新規入会	270
退会	80	退会	49
4月	57	4月	112
5月	66	5月	55
6月	71	6月	29
7月	72	7月	32
8月	47	8月	21
9月	47	9月	32
10月	46	10月	21
11月	40	11月	24
12月	41	12月	17
1月	43	1月	23
2月	42	2月	
3月	54	3月	

626 人/年 (52.2 人/月) → 366 人/年 (36.6 人/月)

(5)会費納入方法変更案内チラシ 財務部で作成中 3月21日に対象者に発送予定

(6)資本金について

前回の理事会で承認を得たが、従来通り1年更新に戻す。

2) 審議事項

(1)会計マニュアルの一部変更について

現行のまま当日の運営スタッフ・OT 講師の弁当代は上限 800 円。講師によって渉外費として上乗せする。

どのくらいかかったか今年度の学会での状態を調べ、今後検討する。

また、接待費としての検討も行う。

(2)総会での財務情報一部グラフ化について⇒実施する方向。プロジェクターは名古屋理事が持参する。

(3)予算案⇒承認

3. 学術部

1) 報告事項

(1)研修会事業 (スキルアップ研修事業)

①『作業に焦点を当てた実践 -概要から事例をもとにした具体的な実践まで-』

講師 : 澤田 辰徳 先生 作業療法士 (東京工科大学)

開催日 : 平成 29 年 3 月 12 日 (日) 会場 : イムス横浜国際看護専門学校

参加数 : 64 名予定

②『当事者&実践者に聞く! 成人の発達障害の実際』

講師 : 田畑 啓 先生 作業療法士 (昭和大学付属鳥山病院リハビリテーションセンターデイケア)

開催日 : 平成 29 年 2 月 12 日 (日) 会場 : 藤沢市民会館

参加数 : 24 名

③老年期障害系企画 1 回

『認知症事例に対する ADL の評価と介入 ~能力を活かす関わり~』

講師 : 佐藤 良枝 先生 作業療法士 (曾我病院)

開催日 : 平成 29 年 2 月 11 日 (土) 建国記念日 会場 : ウィリング横浜

参加数：67名

4. 教育部

1) 研修会報告

(1) 3月5日(日) 会場；ウィリング横浜

現職者共通研修(事例報告・事例検討)

参加者 事例報告 59名

事例検討 47名

(2) 審議事項

なし

6. 広報部

1) 報告事項

(1) 今後のニュース発行予定

号	発行月	掲載原稿 締め切り	封入チラシ 締め切り	主な記事
183	発行済み	—	—	県学会案内・スポットライト等
184	3月末	2月13日(早め)	3月6日ころ	県学会詳細・臨時総会報告など

① 184号(3月発刊) スケジュールについて

今年度最終号です。例年通り年度内に印刷費など支払う都合上、発行は期日厳守となります。

〆切：2/14、入稿：2/15(水)、初校配信：2/23頃→3/1までに校正をお願いします。

最終修正は3/7まで。下版：3/15、発送：3/27(月)

② チラシについては 今後に出る 事務局 高橋さんのメーリングリストの連絡に従ってください。

※入稿〆切 3/8頃と見込まれます。

⇒レイアウトをお願いしない場合はネットプリントなどで印刷したものをニュースに封入すること可能。

その場合も事務局高橋さんにメールで伝える。

③ 部員による業務

来年度からニュースの責任編集を3チーム体制にする予定。

業務変更などに伴い、皆さまにお伝えすることがあればメーリングリストを通じご連絡させていただきます。

ご協力のほど宜しくお願い致します。

④ 来年度掲載予定を計画します。ご執筆依頼申し上げることもありますがその節はどうぞ宜しくお願い致します。

(2) 対外広報班の活動

① 関連職種への広報活動報告①

日時：2月25日

於：横浜情報交流センター

企画：かながわ リハビリテーションケアフォーラムブース出展

部員：1名(酒井)

内容：神奈川県リハビリテーション事業団主催 かながわりハビリテーションケアフォーラムへ協賛ブース出展として参加。

(他、神奈川県理学療法士会・神奈川県言語聴覚士会)

OTパンフレット・相談ブースとして実施。

参加者：79名（主催スタッフ含むと91名）の医療福祉従事者が参加

*例年より参加者が少なかった。（地域リハ関連の他企画と日時が重なったためか）

資料・グッズ配布数：約50部

②準備中

さがみさくらまつり（4月1・2日）ブース出展

広報活動配布グッズの作成予定

2) 審議事項

(1) 来年度からのニュース発行に関する提案。奇数月の月末にお手元に送付されているニュースですが、奇数月の号と称しているのを、これから翌月の偶数月の号と称して送付したい。例えば、3月号（送付が3月末であるもの）を今後、4月号とする。理由：3月が終わるころに3月号ではおかしいので。

- ・3月号であれば3月はじめに届くようにニュースを作成したらよいのではないか。
- ・三役会・理事会の情報をいち早く届ける為に発行月を考えるなど届けたいニュース内容によって調整する必要があるのではないか。
- ・規約としては発行月の決まりはない
- ・決算としては年度をまたぐ事業もあるので3月に発行し4月号となっても問題はない。

⇒情報を整理し再検討する。

6. 福利部

1) 報告事項

(1) 求人・求職の登録および情報提供（2016年1月30日～2月28日）

新規掲載依頼：のべ28件（うち有料2件） 変更依頼：のべ3件

削除依頼：のべ7件 問い合わせ対応：のべ2件

その他：日本作業療法士協会より訪問リハビリテーション振興財団の求人掲載依頼

⇒ウェブサイトに2/10より掲載

(2) 職場見学・体験会班

職場見学・体験会 起業編 通所介護・訪問リハビリステーション

日時：2017年3月11日（土）13:00～16:00

場所：『株式会社リーフスタイル』藤沢市石川2-9-15

講師：山崎純一氏

テーマ：皆が生き生き暮らせる場を作り、「思い」を大切に「生活」に寄り添う活動を体験しよう！

※県士会ニュース1月号、WEBサイトに開催案内掲載⇒10名参加予定

(3) 表彰班

神奈川県作業療法士会 表彰規約 新規議案(総会)作成

※審議事項

(4) 新入会員オリエンテーション&歓迎会班

来年度の開催準備 学術部と合同共催(6/11)

県士会ニュースへの封入 案内チラシの作成

(5) 新入会員推進班

入会済み案内チラシ(入会手続きの際に郵送する)の作成⇒5月号のニュースに封入予定

2) 審議事項

神奈川県作業療法士会 表彰規約 新規議案について⇒承認。報告は会長あいさつで行う。

7. 地域リハ部

1) 報告事項

(1) 研修会について

① 研修会企画

i 難病リハビリテーション研修会

日時：平成 29 年 3 月 26 日 日曜日 会場：横浜リハビリテーション専門学校

内容：難病リハ支援について

講師：神奈川県総合リハビリ事業団 一木愛子 OT

川崎医療生活協同組合 村越妙美 OT

神奈川リハビリテーション病院 栢原（エンジニア）

② 研修会参加

i 介護予防・日常生活支援総合事業に関する人材育成研修会 OT 協会主催

日時：平成 29 年 2 月 26 日 日曜日 会場：TKP 神田ビジネスセンター

内容：「地域ケア会議の取り組み報告」、「総合事業について」、「介護予防ケアマネジメントについて」、「総合事業の取り組み例」

県から代表 2 名で遠藤と地域リハ部山崎 OT と参加。

(2) 神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会の報告

① 研修会報告

「地域包括ケアシステム三士会合同研修会」 OT 士会、PT 士会、ST 士会主催

2 月 25 日日曜日 14 時～17 時で横浜リハビリテーション専門学校開催

錠内会長をはじめ OT14 名の参加

OT、PT、ST 全体で 100 名の参加

② 事例収集協力

訪問リハビリテーション振興財団から訪問リハビリ事例収集の依頼が協議会へあり、各地域の連絡会代表へ訪問リハビリの事例収集依頼をしている。

⇒PT/OT/ST 合わせ神奈川県内で 20 件集める予定。

事例収集に協力いただける方は遠藤理事もしくは協議会へ連絡する。

(3) その他

① 平成 28 年度 リハビリテーション専門職等介護予防指導研修

平成 29 年 3 月 2 日(12 名)、平成 29 年 3 月 6 日(14 名)の合計 26 名が参加。

OT 士会協力して当日スタッフを各 1 名計 2 名派遣

2) 審議事項

なし

8. ウェブサイト委員会

1) 報告事項

(1) 県士会サイトの管理とアクセス件数 ※H29 年 2 月 28 日現在

	更新件数				アクセス件数		
	総件数	講習会	求人情報	その他	全ページの総プレビュー数	1日あたりのプレビュー数	カウンター
H28/04	58	34	17	7	121484	4049.5	6378
05	51	24	17	10	133726	4313.7	6265
06	70	34	16	20	145348	4844.9	6721
07	54	23	23	8	138552	4469.4	6132
08	63	39	19	5	135966	4386.0	6160
09	48	29	12	7	125703	4190.1	6139
10	69	44	24	1	129181	4167.1	6120
11	66	31	25	10	120001	4000.0	5876
12	50	29	18	3	105533	3404.3	5448
H29/01	81	43	29	9	126199	3.595	6182
02	79	45	24	10	115510	3.544	5842
03							
合計	689	375	224	90	1397203	平均 4183.2	67263
前年との比較	-114	+24	-53	-85	+107914	平均+334.6	-798

(2) 各部・各委員会ページの更新状況

① 部員・委員に変動があった場合

構成員に変動（新規承認・退任）がある場合は、その都度ウェブ管<kaot@kana-ot.jp>へ連絡ください。

9. MTDLP 推進委員会

1) 報告事項

(1) 研修会開催予定

- 【MTDLP 研修】 ①7月3日 横浜リハビリテーション専門学校
 ②10月2日 横浜リハビリテーション専門学校
 ③2017年1月15日 横浜リハビリテーション専門学校
- 【事例作成】 ①8月5日 横浜リハビリテーション専門学校
 ②10月28日 横浜リハビリテーション専門学校
 ③2017年2月17日 横浜リハビリテーション専門学校 講師インフルエンザにより
- 【事例発表】 ①9月4日 横浜 YMCA 学院専門学校
 ②12月4日 横浜 YMCA 学院専門学校
 ③2017年3月12日 横浜 YMCA 学院専門学校

⇒中止した研修会は会場を予約できれば実施するが、予約できなければ来年度に持ち越し。

(2) 研修会報告

- 【MTDLP 研修】 ①7月3日 参加者 51名 × ¥4,500 = ¥229,500

②10月2日 参加者 63名×¥4,500=¥283,500

③1月15日 参加者 34名×¥4,500=¥153,000

【事例作成】 ①8月5日 参加者 30名×¥1,000=¥30,000

②10月28日 参加者 19名×¥1,000=¥19,000

【事例発表】 ①9月4日 中止

②12月4日 参加者 25名×¥2,000=¥50,000

合計¥765,000

(3)OT協会のグランドデザイン

H28年終了時まで達成する目標

基礎研修修了者 ⇒ 会員数の60%

実践者研修修了者 ⇒ 会員数の30%

指導者 ⇒ 会員数の5%

現在(2016年10月時点)の神奈川県士会の基礎研修修了者数(約) 529名 31.9%(会員数1,957名)

旧実践者研修修了者数(約) 43名 2.4%

2)審議事項

なし

10.認知症対策委員会

1)報告事項

(1)OT協会 認知症推進委員会の提起している研修会の開催(5.5時間分)

開催日:12月2日(土)

場所:横浜市総合保健医療センター 講堂(菊地部員の職場) 無料で借りられる

施設収容規模:100人程度可能

ちらし:8月に作成,10月に配布

講師:4~6月に講師を探す

内容	時間	講師	担当
世界および日本における認知症の課題	30分(必)	・第一候補 学校の先生	村越
認知症の障害の本質と認知症原因疾患への理解	60分(必)	川崎老健OT	白熊
行動・心理症状(BPSD)の原因・背景および障害構造の理解	60分(必)	病院OT	村越
医療保険関連領域における認知症対応の実際と課題	30分	病院OT	村越
介護保険関連領域における認知症対応の実際と課題	30分	介護老人保健施設OT	菊地
地域支援関連領域における認知症対応の実際と課題	30分	地域リハ部より紹介OT	丸山
家族への支援と他(多)職	20分	県内OT	菊地

種連携の実際と課題			
認知症作業療法におけるアセスメントとマネジメント	60分(必)	教員 OT	村越

(2) 認知症カフェ開催

時期：夏頃（7月中旬以降）⇒横浜、川崎近辺で検討中。継続的に活動していく事を念頭に置いているが、まずは現在認知症カフェを行っている事業と協働し運営していく事を考え各事業所に連絡を取っている。

(3) 認知症をにんちしよう会 小田原地区

認知症をにんちしよう会のイベント

時期：9月（会議は7月頃から）⇒10月の可能性あり。

(4) 認知症シンポジウム

時期：5月22日 12:30～

参加：部員はできるだけ参加する

チラシ配布→500枚もらえる⇒県士会として左記枚数を受け取り、県西地区を中心に配布予定。部員で該当施設・病院に配布が難しい場合は郵送も行う予定。

小田原周辺の地域（秦野市・厚木市）

郵送：その地域のOT施設へ郵送する

(5) 認知症対策委員で企画する講習会

時期：2月頃検討

(6) 部員の増員について

企画の増加に伴い増員必要

①前回の勉強会に参加してくれた人に声かけをしていく。

②各部員の職場などでも声かけしてみる

2) 検討事項

(1) 部員承認 重田 優子（しげたゆうこ） ふれあい平塚ホスピタル

本人は了解 職場確認済 会費納入確認済 ⇒承認(早急に引き継ぎが必要な事業内容がある為)

1 1. 地域包括ケア推進委員会

1) 報告事項

(1) 横浜市地域リハビリテーション活動支援事業の進捗

来年度の本事業のOT派遣回数は18区×3回=54回を想定している。

⇒3月15日(水) 桜木町横浜市健康保険福祉センターにて報告会あり。

(2) 藤沢市のモデル事業の進捗

藤沢市の公民館のイベントで、今年度数回だけ通いの場の企画運営を任せて頂ける予定。

来年度以降も事業計画次第では全市展開できる可能性あり。

まずは本委員会で対応可能な規模の計画を提出する予定。

⇒日時：3月8日(水) ⇒35名出席、3月15日(水) 10:00～12:00

場所：辻堂市民センター

内容：別紙参照

(3) 来年度事業計画について

対外的な活動を行うこととしていたが、会員の協力が更に必要となっているので、事業周知および人材育成のための研修会を追加した。⇒事業計画に追加する。

2) 審議事項

なし

1 2. 渉外・会議報告

- 1) 賀詞交歓会 放射線技師会 平成 29 年 1 月 13 日(金) 崎陽軒
参加者：放射線技師会員、来賓、関係団体、澤口副会長
- 2) 賀詞交歓会 神奈川県病院協会 平成 29 年 1 月 18 日(水) ホテルニューグランド
参加者：県病院協会会員、来賓、関係団体、澤口副会長
- 3) 神奈川県医療専門職連合会 通常理事会 平成 29 年 1 月 25 日(水) 臨床工学技士会 事務局
参加者：神奈川県医療専門職連合会理事、(公社)神奈川県栄養士会、(公社)神奈川県理学療法士会、
(一社)神奈川県作業療法士会、(一社)神奈川県臨床検査技師会、(公社)神奈川県放射線技師会、
澤口副会長

1 3. 三役より

1) 社員総会議案書について

- (1) 報告事項と議案は別々に行う。
- (2) 臨時理事会の開催→臨時理事会の開催と報告
- (3) 退任理事挨拶→退任役員挨拶
- (4) 臨時理事会の手順を次の理事会までに提示する。
- (5) 特設委員会について

ブロック化の特設委員会を設置するには理事数が足りないため、三役で担っていく、事務局の中に計画をいれる。

2) 部員について

兼任している部員は今後メインに活動する部・委員会を選択する。メインではない部・委員会に参加する場合はオブザーバーとして参加する。オブザーバーは今後廃止する方向のため、新しい部員の勧誘を各自行っていく。

以上 (文責：平山)

VIII. 次回理事会開催 平成 29 年 4 月 21 日(金) 19:00 より

日時・場所 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所
〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町 4-45 第一国際ビル 301
TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人

議長： 錠内 広之 印

監事： 田中 ゆかり 印

理事： 名古屋 和茂 印